

- 問1 ドイツとイギリスの発電構成を比較した際、ドイツに共通する傾向として、近年特に導入が進んでいる発電形式は何ですか。統計上、ドイツではこの割合が4割を超えており、イギリス（約18%）よりも低い原子力発電の割合を補う形となっています。最も適切なものを選びなさい。
（2018年 愛知県公立入試 類似）
1. 石炭による火力発電 2. 再生可能エネルギー 3. 水力発電 4. 天然ガスによる火力発電
-
- 問2 ロンドンなどの西岸海洋性気候に属する都市と、日本の一般的な都市の雨温図（気温と降水量の統計）を比較した際、ロンドンの特徴を説明したものとして適切なものはどれですか。
（2024年 岡山県公立入試 類似）
1. 日本の都市に比べて、夏と冬の気温の差（年較差）が非常に大きく、降水量は夏に極端に集中している。 2. 一年を通して日本の都市よりも降水量が非常に多く、特に冬には季節風の影響で日本の都市を上回る豪雪となる。 3. 日本の都市に比べて夏の気温は低く涼しいが、月ごとの降水量の差は日本の都市よりも小さく安定している。 4. 日本の都市に比べて夏は非常に高温になるが、冬は寒流の影響で日本の都市よりも気温が低くなる。
-
- 問3 フランスのパリとロシアのウラジオストクは、ほぼ同じ北緯48度付近に位置していますが、冬季の気温には大きな差があります。ウラジオストクの1月の平均気温がマイナス10度を下回る厳しい寒さであるのに対し、パリでは5度前後と、高緯度のわりに温暖な気温が保たれている要因として、最も適切な説明はどれですか。
（2025年 島根県公立入試 類似）
1. 赤道付近で発生した熱帯低気圧が、季節風の影響でヨーロッパ西岸に暖かい空気を継続的に供給し続けているため。 2. 低緯度から流れてくる暖流の北大西洋海流の上空を、偏西風が吹き抜けて暖かく湿った空気を大陸へと運んでくるため。 3. アルプス山脈などの高い山々が北極側からの冷たい空気を遮断し、地中海からの温かい海水が湾内に滞留するため。 4. 大陸東岸を流れる寒流の影響を避けるため、ヨーロッパ内陸部の広大な平原から放出される放射熱が冬の気温を押し上げているため。
-
- 問4 ヨーロッパで話されている言語の系統について述べた次の文のうち、フランス語、スペイン語、イタリア語が共通して分類されるグループとして正しいものはどれですか。なお、これらの言語を用いる国々の挨拶は、それぞれ「Bonjour（ボンジュール）」、「Buenas tardes（ブエナスタルデス）」、「Buon giorno（ボン ジョルノ）」と表現されます。
（2022年 奈良県公立入試 類似）
1. スラブ系言語 2. ギリシャ系言語 3. ゲルマン系言語 4. ラテン系言語
-
- 問5 イタリアを含む多くのヨーロッパ連合（EU）加盟国が、自国の独自の通貨を廃止して共通通貨「ユーロ」を導入した主な目的として、最も適切な説明はどれですか。
（2018年 三重県公立入試 類似）
1. ヨーロッパ以外の地域との貿易を制限し、域内だけの鎖国的な経済圏を作るため 2. 加盟国が独自に通貨を発行する権利を強化し、各国の経済的自立を促すため 3. 国ごとの為替相場の変動による経済的なリスクをなくし、域内の貿易を活性化させるため 4. 全ての加盟国がイギリスの通貨であるポンドに統一することで、金融市場を安定させるため
-
- 問6 ヨーロッパ南部の地中海沿岸地域では、気候的特徴を活かした農業が行われ、生産された農作物が地域の食文化にも深く関わっています。この地域の気候とその農業の仕組みについて説明した文として、最も適切なものを次のの中から選びなさい。
（2026年 神奈川県公立入試 類似）
1. 夏季に降水量が少なく乾燥するため、水分を失いにくい性質を持つオリーブなどの栽培が行われている。 2. 一年を通して温暖で降水量も多いため、夏季の熱さを利用してバナナなどの熱帯作物の栽培が行われている。 3. 冬季の寒さが厳しく降水量も少ないため、夏季のわずかな雨を利用してオリーブの栽培が行われている。 4. 偏西風の影響で夏季も涼涼であるため、乾燥に強い小麦とオリーブを組み合わせた混合農業が発展した。
-
- 問7 アルプス山脈が東西に連なり、ライン川などの国際河川が流れる地域で、多くの国がEU（欧州連合）を結成して経済的・政治的な結びつきを強めている州はどこか。
（2017年 北海道公立入試 類似）
1. 北アメリカ州 2. アフリカ州 3. ヨーロッパ州 4. アジア州
-
- 問8 ヨーロッパの国々における貿易の統計を確認すると、例えばフランスやイタリアといった主要な国々において、貿易相手国の上位がすべて同じヨーロッパ域内の国々で占められている傾向があります。このように、特定の地域の国々が経済的・政治的な結びつきを強める動きを何といいますか。
（2021年 福岡県公立入試 類似）
1. 地域統合 2. 南北問題 3. 経済特区 4. 持続可能な開発
-
- 問9 北極圏に近い高緯度地域において、地球の地軸が傾いていることが原因で、夏季に太陽が一日中地平線の下に沈まない現象を何と呼びますか。
（2023年 新潟県公立入試 類似）
1. 偏西風 2. エルニーニョ現象 3. 白夜（びゃくや） 4. 極夜（きょくや）
-
- 問10 ドイツ、フランス、ポーランド、ルーマニアの4か国における2000年から2020年にかけての1人あたり国民総所得（GNI）の変化を分析した際、読み取れる傾向として適切なものはどれですか。
（2025年 群馬県公立入試 類似）
1. ドイツとフランスの所得は20年間で急激に減少したため、東ヨーロッパ諸国との経済格差は統計上消滅した。 2. ポーランドやルーマニアの所得は20年間で数倍に伸びているが、金額そのものはドイツやフランスの方が依然として大きい。 3. 4か国すべての所得水準が20年間でほぼ同じ金額に収束し、EU内の経済格差は完全になくなった。 4. 2000年時点では東ヨーロッパ諸国の方が所得が高かったが、2020年には西ヨーロッパ諸国がそれを逆転した。
-
- 問11 地中海沿岸の国々で広く栽培されている農産物のうち、夏の乾燥に強い樹木作物であり、その果実が現地料理に欠かせない油の主な原料となるものはどれですか。
（2025年 青森県公立入試 類似）
1. 小麦 2. トマト 3. オレンジ 4. オリーブ
-
- 問12 ヨーロッパ連合（EU）の加盟国のうち、1950年代の創設時から参加しているメンバーであり、広大な国土を活かした農業が盛んで、穀物自給率が100%を超える「EU最大の農業国」として知られる国はどこですか。
（2016年 大分県公立入試 類似）
1. ベルギー 2. フランス 3. イタリア 4. スウェーデン

答え合わせ・解説

問1	答え 2 再生可能エネルギー	ドイツは環境先進国として、太陽光や風力などの再生可能エネルギーの導入を強力に推進してきました。その結果、発電構成における再生可能エネルギーの割合は40%を超える水準に達しており、脱原発と脱石炭を同時に進めるための重要なエネルギー源となっています。
問2	答え 3 日本の都市に比べて夏の気温は低く涼しいが、月ごとの降水量の差は日本の都市よりも小さく安定している。	西岸海洋性気候は、日本の多くの地域（温暖湿潤気候）と比較して、夏は気温がそれほど上がらず涼しいのが特徴です。また、日本のように梅雨や台風、季節風による降水量の極端な増減がなく、一年を通して降水量が平均しているという特徴があります。緯度のわりに冬が温暖であるため、結果として一年を通した気温の変化（年較差）も比較的穏やかになります。
問3	答え 2 低緯度から流れてくる暖流の北大西洋海流の上空を、偏西風が吹き抜けて暖かく湿った空気を大陸へと運んでくるため。	ヨーロッパ西岸の気候を理解する上で、暖流と恒常風の組み合わせは極めて重要です。大西洋を北上する「北大西洋海流」は暖かい海水を持つ暖流であり、その上空にある暖かい空気が、一年中西から吹き続ける「偏西風」によってヨーロッパ大陸へ運ばれます。これにより、同緯度にある他の地域（季節風の影響で大陸から冷たい空気が送られるアジア東岸のウラジオストクなど）に比べて、冬の寒さが劇的に緩和されます。
問4	答え 4 ラテン系言語	フランス、スペイン、イタリアなどで話されている言語は、古代ローマ帝国で使われていたラテン語を起源としているため、ラテン系言語に分類されます。一方で、イギリスの英語やドイツのドイツ語（挨拶はGuten Tagなど）はゲルマン系、ポーランド（挨拶はDzień dobryなど）やロシアなどで話される言語はスラブ系に分類され、それぞれ異なる特徴を持っています。
問5	答え 3 国ごとの為替相場の変動による経済的なリスクをなくし、域内の貿易を活性化させるため	共通通貨ユーロの導入前は、国ごとに通貨が異なっていたため、為替レートの変動が貿易の妨げになることがありました。ユーロの導入によって為替変動のリスクがなくなり、価格の比較も容易になったことで、人・もの・資本の移動が自由で活発な巨大な単一市場が形成されました。なお、全てのEU加盟国がユーロを導入しているわけではなく、独自の通貨を維持している国もあります。
問6	答え 1 夏季に降水量が少なく乾燥するため、水分を失いにくい性質を持つオリーブなどの栽培が行われている。	地中海性気候の最大の特徴は、夏季の乾燥です。この環境下で農業を行うため、葉が小さく硬いといった乾燥に耐えられる性質（硬葉樹）を持つオリーブなどが広く栽培されています。西岸海洋性気候の説明や熱帯作物の栽培、あるいは冬季の厳寒といった説明は、地中海沿岸の地理的条件とは一致しません。
問7	答え 3 ヨーロッパ州	アルプス山脈やライン川はこの地域の自然環境を代表するものです。特に、国境を越えた統合を目指すEU（欧州連合）の発足や、共通通貨ユーロの導入といった動きは、ヨーロッパ州における現代社会の最も重要な特徴です。
問8	答え 1 地域統合	ヨーロッパ連合（EU）の加盟国間では、関税の撤廃や共通通貨ユーロの導入、さらには国境を越えた移動の自由化が進んでいます。その結果、域内での人や物の移動が活発になり、貿易相手国の上位をヨーロッパ諸国が独占するという、強い経済的結びつきが生まれています。
問9	答え 3 白夜（びゃくや）	地球は自転軸（地軸）を公転面に対して約23.4度傾けた状態で太陽の周りを回っているため、北半球の夏の間、北極圏などの高緯度地域では太陽が沈まない「白夜」が見られます。逆に、冬季に太陽が一日中昇らない現象は「極夜」と呼ばれます。ノルウェーなどの北欧諸国では、この白夜が観光資源の一つにもなっています。
問10	答え 2 ポーランドやルーマニアの所得は20年間で数倍に伸びているが、金額そのものはドイツやフランスの方が依然として大きい。	21世紀に入り、EUに加盟したポーランドやルーマニアなどの東ヨーロッパ諸国は、西側諸国からの投資を受けて1人あたりの国民総所得を大幅に伸ばしました。しかし、もともとの経済規模が大きいドイツやフランスなどの西ヨーロッパ諸国も緩やかに成長を続けており、その絶対的な所得水準の差（経済格差）は依然として存在しています。このような統計的背景から、EUでは地域的公平性を保つための地域政策が重要な課題となっています。
問11	答え 4 オリーブ	地中海性気候は「夏に雨が少なく乾燥し、冬に雨が降る」という特徴があります。そのため、夏の乾燥に耐えられる樹木作物の栽培が盛んです。選択肢の中で「樹木作物」であり、かつ「油の原料」として重要な役割を果たすのは小麦やトマトは樹木ではなく、オレンジは果実として消費されることが主で、油の原料としての重要度はオリーブと比較になりません。
問12	答え 2 フランス	広大な平原と温暖な気候に恵まれたこの国は、小麦を中心とした大規模な農業を展開しており、EU内で突出した農業生産力を誇ります。1952年の欧州石炭鉄鋼共同体（ECSC）以来の創設メンバーでもあり、EUの中心的な役割を担っています。